

田代売薬 について 調べてみよう！

田代は昔から「くすりのまち」でした。

田代売薬は、富山(富山県)、大和(奈良県)、近江(滋賀県)と並ぶ日本の四大売薬の一つとされています。

その歴史は古く、江戸時代には既に成立していたという説も。

『博多津要録』には、1754年には田代の薬売り、和平次が博多にて行商を行っていたという記録が記されています。

それでは、『田代売薬』とはどんなものだったのでしょうか？

また、現代にどのようにして受け継がれてきたのでしょうか。

『田代売薬』を知るための資料を紹介します！



★田代売薬について知るために、押さえておきたいキーワード

田代領／**田代売薬**／**田代家庭薬**／**肥前売薬**／**配置売薬**／配置薬
 奇(気)應丸／(朝日)万金膏／サロンパス／久光兄弟合名会社

太字の言葉は、館内検索機でキーワード入力すると関連書籍がヒットするキーワードです！

☆本を使って調べる☆

★幅広く知る

書名	著者	出版年.月	背ラベル
中富記念くすり博物館	中富記念くすり博物館	2021.06	499.7ナ
田代の売薬習俗	文化庁文化財部伝統文化課	2011.03	A 094.17 ^ナ
田代の入れ薬	長 忠生	2001.07	499.7チ
田代家庭薬発達史	久保山 千里	1957	A 094.1ウ
対馬領田代売薬史	小林 肇	1960	A 094.1コ
鳥栖市誌 3 P.532-起源～変遷・田代売薬について	鳥栖市教育委員会	2008.3	A092.1ト
鳥栖の歴史読本 P.96-江戸時代/P.119-近代の田代売薬	鳥栖市教育委員会	2009.09	A 092.1ト

★歴史を知る

書名	著者	出版年.月	背ラベル
中富記念くすり博物館	中富記念くすり博物館	2006	499.7ナ
田代の売薬習俗	文化庁文化財部伝統文化課	2011.03	A 094.17 ^ナ
田代売薬の史的研究	小林 肇	1972	A 094.1コ
田代の入れ薬	長 忠生	2001.07	499.7チ

★文化を知る

書名	著者	出版年.月	背ラベル
鳥栖市誌5 P.448-口承文芸/P.36-食生活	鳥栖市教育委員会	2009.3	A092.1ト
中富記念くすり博物館	中富記念くすり博物館	2006	499.7ナ

☆インターネットを使って調べる☆

★キーワードで検索する

田代 売薬 / 田代配置薬 / 置き薬

等の単語で検索すると、田代売薬について紹介しているサイトが数多くヒットします。

・中富記念くすり博物館

(<https://nakatomi-museum.or.jp/>)

・久光製薬株式会社

ホーム>企業情報>CSR活動>2013年>特集

(http://www.hisamitsu.co.jp/company/pdf/csr/CSR2013_06-07.pdf)

★データベース等から探す

・レファレンス協同データベース

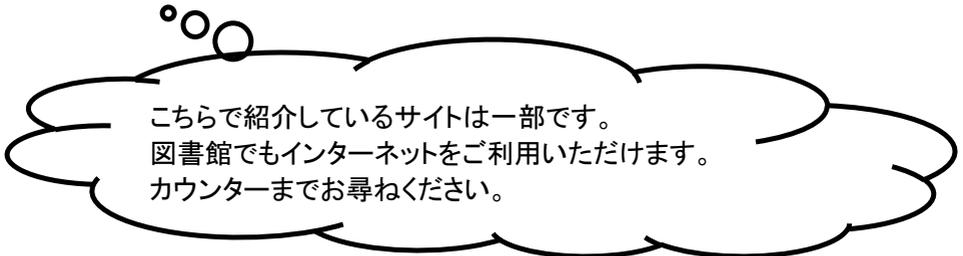
(<https://crd.ndl.go.jp>)

⇒公共図書館、学校図書館等における実際のレファレンス事例や調べ方マニュアルなどを公開。単語での検索のほか、テーマ別にも調べられる。

・国立国会図書館 リサーチ・ナビ

(<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)

⇒本の種類、調べたい分野などから検索できるほか、調べ方の案内あり。



こちらで紹介しているサイトは一部です。
図書館でもインターネットをご利用いただけます。
カウンターまでお尋ねください。

田代売薬の歴史

- 1754年 田代江口気應丸売 和平次 博多津にて行商
(『博多津要録』)
- 1761年 田代代官所より、壮年者売薬停止の達が出る
(『基養政鑑』)
- 1762年 田代代官所より、郷村における売薬停止の達が出る
- 1788年 「朝鮮名法奇応丸」の看板の使用を元締5人に許可
領内の売薬業者から運上銀(総額600匁)を差し出させる
(宗家文庫文書)
- 1847年 久光仁平、小松屋を創業(後の久光製薬)
- 1870年 「売薬取締規制」公布。政府による売薬の規制が始まる
- 1877年 「売薬規制」公布。売薬営業税、鑑札料を賦課
- 1882年 「売薬印紙税規制」を公布。定価の1割の印紙を貼付させる
- 1903年 会社設立の動きが起る
久光兄弟合同会社・鳥栖製薬合資会社・田代製剤合資会社・基山製剤合資会社等設立
- 1908年 このころから工場制手工業にかわり、延べ膏薬(万金膏)の製造に
ロールを使用し大量生産が可能となる
- 1911年 売薬の商圈は、九州・中国・四国・近畿さらに海外へも広がる
- 1914年 「売薬法」公布。新規営業者は薬剤師の免許を有すること
- 1915年 西海製薬合資会社設立
- 1919年 このころから製造に動力を使用し、生産販売が伸びる
- 1923年 肥前売薬行組合設立
- 1932年 肥前売薬商業組合設立
- 1942年 売薬製造は一府県一企業、配置は一戸一袋制となる(1945年廃止)
- 1948年 薬事法改正により、売薬業は「医薬品配置販売業」の名称となる
- 1950年 株式会社大石膏盛堂・佐賀製薬株式会社・高島製薬株式会社等設立
- 1951年 久光兄弟株式会社設立(1965年 久光製薬株式会社と改称)
- 1960年 佐賀製薬共同組合設立
- 1975年 九州薬品工業株式会社設立
- 1993年 医薬品産業は佐賀県の3大産業(薬・陶磁器・米)の一つであり、その
生産額の3/4は鳥栖市・基山町が占める。
主として配置売薬を生産している会社は県内に4社、うち3社は鳥栖市・
基山町にあり、約200人の配置員が活動している。